



会報

# シルバー安芸高田

第9号

2010(平成22)年1月1日

■編集・発行  
社安芸高田市シルバー人材センター  
〒731-0544  
広島県安芸高田市吉田町多治比611-1  
電話(0826) 42-4411  
FAX(0826) 42-1800



門松製作  
藤川文夫 会員  
榊原伯光 会員



押し絵  
松永春枝 会員





## 年頭のご挨拶

理事長 坪井 克己

新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様には、お健やかに平成二十二年の新春をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。センターが統合し五年が経過いたしました。諸課題に対して会員の皆様、役職員の方々の理解とご協力を得、シルバー組織の理念「自主・自立、共働・共助」のもと、健康で働く意欲のある高齢者の方々の就業により、地域社会に対して多大な貢献を果し、又、健康であることは医療費の抑制となり、福祉の増進に寄与していると考えております。

又、これまでもお繋ぎをしておりますが、公益法人制度改革関連の法律が、平成二十年十二月一日から施行され、従来の社団法人、財団法人の制度は廃止となり、新しく制定された法律に基づき、公益性のある法人だけが認定されることとなりました。当センターにも法人の存続をかけた相当難題な移行の事務手続きを求められております。

一方、国の事業仕分けに於いて「シルバー人材センター援助事業」に見られる様に、財源的に極めて厳しい状況となり、センターの運営に支障が生ずるのではと心配しているところです。

年頭から厳しいご挨拶となりましたが、今後進展する高齢化社会において、シルバー人材センターが求められる役割を十分に発揮し、共に支えあう社会を実現していくために、会員、役職員の皆様、そして関係者の皆様方のご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。



## 年頭のご挨拶

安芸高田市長 浜田 一義

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

安芸高田市シルバー人材センターの会員・役員の皆様におかれましては、すがすがしい新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

また、平素から、市政運営に特段のご理解とご協力を賜り、心からお礼申し上げます。

さて、一昨年からつづく世界的な経済不況や円高により雇用状況が悪化し、高齢者の雇用環境をはじめ市民生活が不安な時代が続いております。こうした時代こそ、会員をはじめ役職員の皆様が一体となり、知恵と努力によりこの難関を乗り切っていただくことを期待いたしております。厳しい状況の中、市もできる限りの支援を行ってまいる所存でございますので、「自主・自立、共働・共助」の基本理念のもと、生涯現役としてのご活躍をお祈りするものでございます。

一方、高齢化は益々進展し、平成21年3月末の高齢化率を見ますと、安芸高田市においては33・1%、広島県22・9%、全国22・2%となり、当市は全国に比して20年先の現状となっております。また、市の平均寿命は、平成17年の厚生省統計では、男性79・0歳、女性87・0歳と人生80年時代の到来という実態でございます。

今後「一人 輝く・安芸高田」を推進していくには、市を支える若い世代の定住はもろんのこと、シルバー世代の皆様のお力添えが必要不可欠であり、地域社会の重要な担い手として、シルバーパワーをいかに発揮していただくよう願っております。

結びに、安芸高田市シルバー人材センターの益々のご発展と、会員の皆様方のご健勝とご多幸、ご活躍を祈念し、新年のごあいさついたします。



## 新年のごあいさつ

安芸高田市議会議長 藤井 昌之

新年明けましておめでとうございます。

安芸高田市シルバー人材センターの皆様におかれましては、よき新春を迎えられたことと、謹んでお慶び申し上げます。

また、平素より市議会に対しまして、深いご理解とご協力を賜っておりますことに、厚くお礼申し上げます。

皆様もご存知のとおり、長引く不況による国内の雇用状況の好転も不透明で、高齢者の雇用環境も極めて厳しい状況下にあります。

不況の中の一縷の光として、シルバー人材センターにおかれましては、理事長様を始めとする役職員・会員の皆様が一丸となり、日夜経営にご尽力されておりますことは、大変心強く、また、市内の高齢者の雇用の場の受け皿としての機能を果たしていただいていることに対し、厚く感謝申し上げます。

市議会といたしまして、今後とも精一杯のご支援をして参りたいと思っておりますので、どうか会員の皆様におかれましては、いつまでもお元気で明るく、はつらつとその能力を発揮していただきたいと思います。

結びに、安芸高田市シルバー人材センターのますますのご発展と、会員の皆さま方のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます。私のご挨拶とさせていただきます。

輝いた一年でありますよう祈念申し上げます。



# 公益社団法人への 移行を目ざして



「第1回公益社団法人への移行検討委員会」の研修会

110年有余にわたり、公益法人制度の根拠法として続いてきた民法（明治29年公布）の公益法人に関する規定は、その役割を終え、公益法人制度の抜本的改革に関する3つの法律「一般法人法」、「公益認定法」そして「整備法」が、平成20年12月1日に、法制・税制を合せて全面的に施行されることになりました。

法の施行により、社団法人安芸高田市シルバー人材センター

は、(特例民法法人)の扱いとなり、5年間に限って新制度に基づいて、(公益社団法人又は一般社団法人)への移行申請手続を行わなければなりません。

万一、移行の手続きをしないまま5年間の猶予期間（平成25年11月30日まで）が満了すると解散したものとみなされます。

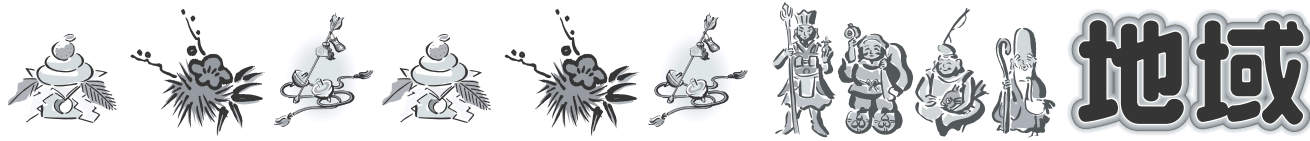
高齢化の進む地域にとっては、シルバー人材センターは、なくてはならない貴重な組織であり、新しく制定された法律の定めに従って、移行に関する書類の作成は難渋ではありますが税制上優遇される「公益社団法人」への移行を目ざすことについて、8月の理事会にて承認を受け、更に13人で構成する「公益社団法人への移行検討委員会」を設置し、複雑で専門的にわたる移行事務の検討及び定款の変更案などに取り組んでいるところであります。今後は、定款変更案などの重要案件については、会員総会において会員の皆さんの決議が必要となってきます。

会員の皆様のご理解とご協力を得ながら「公益社団法人」の認定が得られるよう、移行の申請書類の作成を進めてまいります。



東芝ユーザー会主催による4拠点の担当職員研修会





# 地域

## 美土里



昨日まではとても冷たい風が、吹いていたのに今日はうって変わって好天に恵まれた。今年の互助会美土里支部の研修・親睦会が、白木町の楽天地でありました。

グラウンド・ゴルフを楽しんだのち研修会を開き、中川理事より草刈班、剪定班六地域正副班長会議での経過報告、新田理事からは安全適正就業の徹底について話がありました。

親睦会では、第四回グラウンド・ゴルフチャンピオン大会で、準優勝をした祝勝会を兼ね、これからは『安全はみんなを守る自覚から』の中川理事の標語をモットーに盛会に無事終了しました。

高廣 四六

## 高宮



会員研修親睦会をきんたの里で行い、会員二十七名の参加により、グラウンドゴルフ大会を五チーム編成で行いました。コースは、芝張りの難コースで、置石、植木等が多くあるなかで、悪戦苦闘しながらも、和気あいあいと楽しみました。午後からは、研修会場において成績発表と表彰式後、児玉理事よりシルバーの現状報告等があり、そののち親睦会を行い、カラオケ希望者殺到により盛会でした。会員さんそれぞれ満足の時を過ごされました。

池本 勉

## 向原

### 樹木は私達の顔



JR向原駅には日本庭園があり、クロガネモチ、モミジ等があり、庭一面にはサツキ、ツツジがぎっしりと植えられ、樹木の間には、大きな庭石が要領よく配置されています。

この庭の管理を、職群班が請負って早六年が過ぎ、この間種々のトラブルも発生。多勢でサツキ等を刈るので高さが不揃いになるなど、利用者より不評の噂がたつた事もあります。蔓性の雑草が茂り樹形が崩れたり、チャドクガによる発疹ができ、長期通院や日照り続きでサツキへの散水等の苦勞もありましたが、班員のみなさんの共働共助のお陰で現在に至っております。師走を迎えイルミネーションが点灯され、更に樹形が映えます。樹勢・樹形とも携わる人の顔であり、今後も安芸高田市の交通拠点でもあり「庭園の維持管理」を背負っていきたく思います。

末田 勵



# だより

## 吉田

### しめ縄飾りを作り続けて



しめ縄飾りは独自事業として二十年近くになります。先輩からの技の伝承を班員十六余名で九月一日から作り始め、予約注文を受けて総数千個余りを販売することができました。ありがとうございました。

しめ縄班一同

## 甲田

吉田高校1年C組地域開発科のみなさんが作った白菜を使いキムチ作りにチャレンジしました。



キムチを漬けるタレは、りんご、人参、にんにく、しょうが等をだし汁と一緒にミキサーにかけ、粉とうがらしと混ぜ塩漬けした白菜一枚一枚の葉の間にはさみ樽へ漬けます。4、5日で食べられます。私にとっては、孫のような生徒のみなさんが手ぎわよく作業され感心しました。生徒のみなさんの若いパワーをいただき、楽しいひとときを過ごさせていただきました。水橋 栄子

## 八千代

### ボランティア活動及び親睦活動



私たちシルバー人材センター八千代町地域会員は毎年「シルバーの日」に、市役所八千代支所・B&G周辺の剪定、草刈り、草取り等を各職群班に分かれ、手際よく清掃作業を行っています。支所・B&Gからは感謝の言葉もいただきました。私たちシルバー会員はもとより、利用者の方にきれいな景観の駐車場を利用してもらうことに、ボランティア活動の意義があると思っています。清掃作業終了後は、例年通り、グラウンドゴルフチャンピオン大会にむけて会員全員のグラウンドゴルフ予選会を実施し、お互いに親睦を深めることができました。

私たちシルバー会員は無理をせず地道に、「自主・自立、共働・共助」の理念を目ざして、日々シルバー活動を行っていきたく思います。小積 讓



# 互助会



(社)安芸高田市シルバー人材センター  
会員互助会 会長 春日 信次

謹んで新春のお慶びを申しあげます。  
会員互助会の皆さまには、健やかに新年を迎えられたことと拝察致します。

昨年は政権交代により、行政刷新の「事業仕分け」など、情報公開が進められ、市民の目線による新たな兆しも見られました。しかし、高齢化社会の到来により、年金、介護、医療制度など、シルバー世代には厳しいものが山積みしています。税金のムダ使いを根絶して、地方を支える内需中心へカジを切り替え、暮らしを守る政策を願いたいものです。

今こそ、シニア世代の豊富な経験と知恵を生かし「安全・安心」の住みよい町づくりのリーダーとしての一翼を担い、就業と地域貢献にチカラを発揮すべきときです。

互助会は市内6支部の協力のもと、親睦と交流の場としてのグラウンドゴルフ・チャンピオン大会を成功させることが出来ました。このパワーを支部の活性化に生かし、シルバー事業の発展につなげたいものです。

「自主・自立、共働・共助」の基本理念のもとに、心身ともに健康で、無理のない安全就業をこころがけましょう。

新たな飛躍の年となりますよう、ご期待申し上げます。年頭のごあいさつと致します。



## 第4回グラウンドゴルフチャンピオン大会成績

団体	1位	吉田A	(243打)
	2位	美土里	(258打)
	3位	向原A	(260打)
個人	1位	伊藤 朝和 (吉田)	(33打)
	2位	大崎 博美 (美土里)	(37打)
	3位	山本 久嗣 (吉田)	(38打)

(敬称略)



11月19日、吉田小学校4年1組の児童のみなさんによる郡山公園清掃業務の取材がありました。

後日、お礼の手紙が届き、とてもうれしく思いました。



# 平成21年度「シルバーの日」ボランティア活動

甲田  
地域



小田小学校

吉田  
地域

可愛地区



可愛小学校

美土里  
地域



美土里中学校

八千代  
地域



市役所八千代支所・B & G

向原  
地域



ふるさと河原公園

高宮  
地域



市役所高宮支所

毎年10月を普及啓発促進月間として安芸高田市内の学校・市役所・公園などで奉仕活動を行いました。  
会員の皆さん、ご協力大変ありがとうございました。



## 寒い冬 熱いお風呂にご用心

入浴には大きな意味で、身体の清潔とリラックスという2つの効果があります。特に日本人は入浴好きといわれ、ゆったりと湯船につかる方が多いと思われます。しかし、入浴には危険が伴っていることを忘れないでください。

安全な入浴方法を知り、楽しい入浴タイムにしましょう。

### 入浴と事故

入浴中の事故で死亡する人は、年間14,000人といわれています。そのほとんどが高齢者であり、特に多く起こることが報告されています。

### 入浴事故の原因

脱衣所が寒いと服を脱いだ時に血管が締め、血圧が上がります。

そのあと風呂に入って温まると逆に血管が広がるため血圧は下がっていきます。

その後、風呂から上がると水圧もなくなるため、さらに血圧が下がります。

血圧の振幅が激しくなって体への負担が増します。

その結果、急に血圧が上がれば脳出血・心筋梗塞・不整脈などが起こりやすくなります。

また、急激な血圧低下が起こると脳貧血を起こし浴室で滑っておぼれたり、けがをする危険性も高くなります。

### 安全な入浴のための7か条

- ① 体調の悪い時は入浴を避けましょう
- ② 家族などに知らせてから入り、途中で声をかけてもらいましょう
- ③ シャワー、かけ湯などでお湯に体を慣らしてから入りましょう
- ④ 42度以上の熱いお湯での入浴は避けましょう
- ⑤ 入浴前後に十分な水分を取りましょう
- ⑥ 特に冬期間は脱衣所、浴室など暖めて居間との温度差をなくしましょう
- ⑦ 飲酒後の入浴は避けましょう



安芸高田市 保健医療課

## 安全は 安全は 安全は 全てに優先する

### 安全・適正就業委員会

安全については、各会議、会合などでポイントを例にあげて説明と喚起を願って安全に取り組んでおります。全ての受託就業に安全遵守があつてこそ、初めて皆さんの生きがいの場が提供できます。安全には、事業部会を中心に、受注・就業提供（会員作業）・下見と見積・請負契約（請書）・作業完了等その確認印（契約履行）・請求・精算・会員の配分金支払いでの業務完遂となり、安全・適正就業が完全に終わります。

### 「安全は 標語百より 先ず実践」



## 配分金支払証明について

平成22年2月16日(火)から3月15日(月)までの1ヶ月間は、住民税や所得税の確定申告の期間です。シルバー人材センターで平成21年中に仕事をされた配分金の支払証明書を送付しますので、申告時に提出してください。

## 会費の改定

平成22年度の会費がセンター会費5,000円、互助会費1,000円となります。

お悔やみ

美土里町 亀井 月美様（10月）  
謹んで哀悼の意を表します。

## 編集後記

あけましておめでとうございます。

今年も健康管理と安全就業に気をつけ前向きに頑張ってくださいませ。

読みやすく、分かりやすい会報づくりを目指します。

みなさんの投稿、写真等おまちしています。